

～熊本県環境センターの沿革～

昭和31年5月1日	水俣病の公式発見日
昭和46年7月	環境庁発足
昭和49年1月	水俣湾に仕切り網設置
昭和52年10月	水俣湾等公害防止事業着工
昭和53年10月	国立水俣病研究センター設立
平成元年7月	水俣湾埋立地及び周辺地域 開発整備具体化構想策定

(一部抜粋)

水俣において、公園等の中核的施設として環境センターを整備し、環境教育、環境問題に関する情報の収集、提供を行うとともに、水俣を環境に関する国際的な研修等の場、及び環境に関する情報発信基地とすることを旨とする。

平成2年3月	環境センター基本構想策定
平成2年3月	水俣湾等公害防止事業完了
平成2年10月	熊本県環境基本条例を制定
平成5年1月	水俣市立水俣病資料館開館
平成5年8月20日	熊本県環境センター開館 管理運営:財団法人くまもと緑の財団
平成9年5月	来館10万人達成
平成9年10月	水俣湾仕切り網撤去工事完了
平成12年10月	来館20万人達成
平成13年1月	環境省発足(環境庁改組による)
平成13年6月	国立水俣病情報センター開館
平成14年4月	『こどもエコセミナー』開始 (県下の小学五年生の1/3が来館)
平成15年7月	来館30万人達成
平成15年8月	環境センター開館10周年
平成18年2月	来館40万人達成
平成19年5月	2F展示室リニューアル(エコ・ステージ)
平成20年10月	来館50万人達成
平成23年4月	県下全小学五年生対象『水俣に学ぶ 肥後っ子教室』事業開始
平成23年11月	来館60万人達成
平成25年8月	環境センター開館20周年
平成27年1月	来館70万人達成
平成29年11月	来館80万人達成
平成30年8月	環境センター開館25周年
平成31年3月	2Fエコ・ステージ、1Fエントランスホール 常設展示リニューアルオープン



熊本県環境センター

施設情報のご案内

—開館時間—

午前9時—午後5時(午後4時30分入館受付終了)

—休館日—

毎週月曜日・年末年始
(月曜日が祝・休日の場合は翌日)

—入館料—

無料



学ぶ

感じる

体験する

熊本県環境センター

Kumamoto Prefectural Center
of Environmental Education and
Information



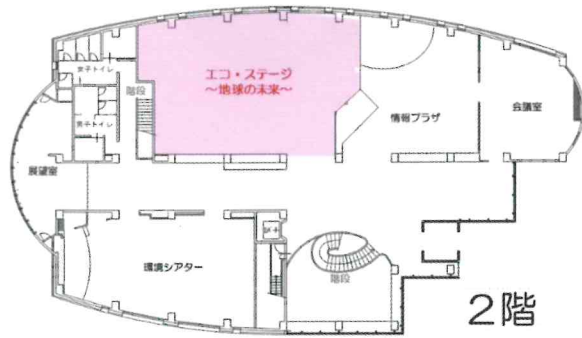
〒867-0055

熊本県水俣市明神町55-1

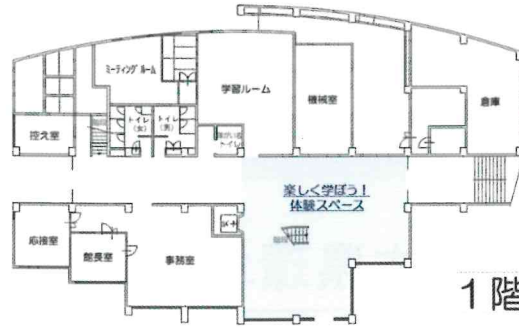
TEL:0966-62-2000 FAX:0966-62-1212

【URL】<http://www.kumamoto-eco.jp/center>

【E-mail】center@kumamoto-eco.jp



2階

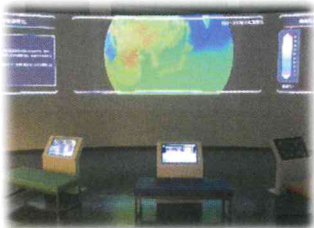


1階

2F

エコ・ステージ ～地球の未来～

長期的に影響が表れる『地球温暖化』。100年後の地球はどうなるのか？地球温暖化シミュレーターで未来の地球を見てみましょう！



2F

情報プラザ

14,000冊の蔵書があり、館内で読んだり、貸し出しもできます。600点の映像資料(DVD・ビデオ)もご覧いただけます。



2F

展望室

八代海(不知火海)が一望できます。晴天時は天草・鹿児島
の島々が見えます。



2F

環境シアター・会議室

プロジェクター・音響設備を完備しています。有料で貸し出しもできます。



1F

楽しく学ぼう！体験スペース

環境にやさしい買い物について学べる『くまエコショップ水俣店』をはじめ、身近でできる環境活動を展示しています。



環境講話

地球温暖化、水環境、ごみ問題の中から、ご希望の内容で講話を行います。



製作体験・野外活動

普段捨ててしまうものを使って、いろいろなものが製作できます。また、野外でのフィールドワークを行うこともできます。



～出前講座～

動く環境教室

環境センターの職員をお住まいの地域に派遣して、環境講話や製作体験ができます。



環境教育指導者派遣

県内で活躍している大学の先生や専門家の方々を、お住まいの地域に派遣して学習ができます。



エコロジスト・リーダー派遣

県内の環境に関するリーダー『エコロジスト・リーダー』をお住まいの地域に派遣して、講話や製作体験を行います。

